

最後の朝縄跳び

3月8日(水)

1月より続いていた朝縄跳び(長縄)も本日が最終日でした。

始めた当初はただ縄を跳び越すのもやっと、という児童生徒がたくさんいました。しかし練習を積み重ね、引っかからないように跳び越すことや、数人連続で入って跳ぶことが徐々にできるようになってきました。

そして約2カ月の練習を経た今日の長縄はいかがだったでしょうか。

最高記録が出たり、今までできなかった連続跳びができたこと、最後を飾るにふさわしい朝縄跳びとなりました。それは低学年の頑張り(勇気をもって連続して縄に入る等)、高学年の励ましがあったからこそです。

技能だけでなく、人としての成長をたくさん見ることでできた朝縄跳びでした。

